



(三重県ブース「時のトンネル」イメージ図)

大阪・関西万博に三重県ブース出展中！

ぜひ万博会場で、三重県の魅力を体感してください。

◆大阪：関西万博

会場：大阪市此花区夢洲

開催期間:2025(令和7年)4月13日(日)～10月13日(月・祝)(184日間)



詳しくはこちらから
(提供：三重県)

目次・主な内容

■ 三重経協 News

2

■ 新会員の紹介・れんらく・つうしん

9

■ 三重労働局 News

8

■ 業務日誌

10

協会事業活動報告

第73回三重労使会議



挨拶する小倉会長

2月19日(水)プラザ洞津 2階「高砂の間」にて、第73回三重労使会議を経営者側13名、労働者側14名の出席者で開催しました。

最初に三重県経営者協会 小倉会長、連合三重 番条会長より挨拶がありました。

挨拶の内容は以下のとおりです。

この2月17日に昨年10月～12月期のGDP速報値が発表されましたが、年率換算でプラス2.8%となり、3期連続のプラスとなりました。

また、去年1年間のGDPも名目で609兆円と初の600兆円超えとなったようです。インバウンドも3,600万人と最高を記録し、外国人の旅行消費額も過去最高となるなど、日本経済も少しずつ活力を取り戻しつつある気配を感じます。いよいよデフレ経済からの完全脱却を確かなものにしていかなければなりません。一方、先月米国大統領に就任したトランプ氏の度重なる過激な発言や政策が、この先、世界の政治経済情勢に様々な影響を及ぼしていく事が懸念され、我々の地域にもどのような影響があるのか、予断を許さないような状況が続きます。

さて、昨年の春季労使交渉は、33年ぶりに5%を超える大幅な賃上げが実施され、連合さんは早くから全体の賃上げ目安として5%以上、また、中小に対しては格差は正分を含めて6%以上とし、連合三重さんも同様に定期昇給分を含めて6%以上、月額18,000円以上の引き上げを目標とされています。とは言うものの、県内企業はその多くが経営基盤が十分とは言えない中小企業であり、支払能力を超える賃金引上げは企業経営に影響を及ぼす大きな問題でもあります。

経済の上昇に伴い、賃金の上昇があるのが理想です。企業の存続が大前提というのは申すまでもないことであります。「企業の成長と賃金上昇の好循環」を実現していくため、賃金交渉につきましても「賃金・処遇決定の大原則」に拠ることが重要であります。総額人件費管理の下、自社の支払い能力を踏まえたうえで、労働組合と真摯な協議を重ね、企業が決定するということが大切なことと考えます。

労使で知恵を出し合って、また新しい技術を導入して生産性向上に努めると共に、賃上げの原資につきまして適切な価格転嫁対策や取引適正化への取り組みを一層進めていく必要があります。

また、サービス業を中心としたサプライチェーンに繋がっていない企業につきましては、価格転嫁に対しサービスの充実等を図り、世間の理解を得ることが必要です。

今や労使の関係は言うなれば、「異榻同夢(いとうどうむ)」といった状況で、立ち位置は違えど同じ夢(目的:賃上げ)へ向け、より一層、対話を重ねていかなければいけないと思っています。

そして、賃上げ実現のために協議を重ねていきたいと思います。

その後、連合三重側より経営者協会に対し「2025春季生活闘争に関する要請書」が提出されました。

次に、労使協働事業報告として三重労使雇用支援機構役員変更、高齢者及び事業所向けセミナー業務、ステップアップカフェファイナルイベント、働きやすい職場応援セミナーについて報告が行われました。

(内容)

1. 開会

- ・挨拶 三重県経営者協会 小倉 敏秀 会長
連合三重 番条 喜芳 会長

2. 連合三重「2025春季生活闘争に関する要請書」の提出

3. 2025年春季労使交渉について

- ・連合三重の取り組み
- ・経営側の取り組み

4. 労使協働事業関係

- ・三重労使雇用支援機構活動報告
- ①高齢者及び事業所向けセミナー業務について
- ②ステップアップカフェファイナルイベント
～10年間の感謝をこめて～
(障がい者ステップアップ推進運動贈呈式)
- ③働きやすい職場づくり応援セミナーについて

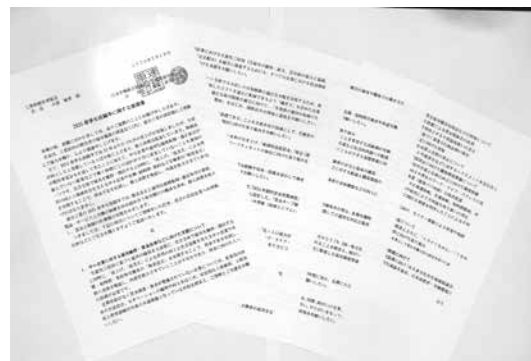
5. 労使セミナー

「2025年日本経済の景気展望と三重県経済について」
東海財務局津財務事務所 所長 米田 征史 氏

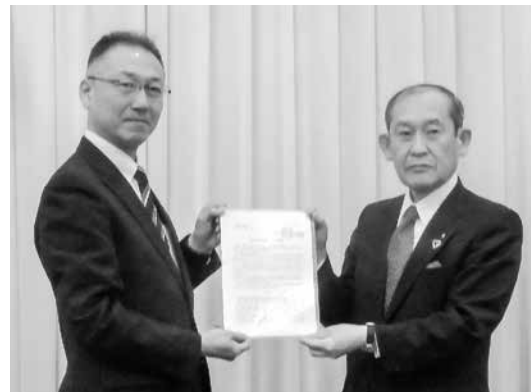
6. その他

次回：第74回は9月の予定
幹事は連合三重

7. 昼食懇談会



2025春季生活闘争要請書



小倉会長(右)に要請書を手渡す
連合三重番条会長(左)



講演する米田所長



第73回三重労使会議風景

労務管理改善協力委員会(2月共通部会)

2月20日(木)ハローワーク津 2階「会議室」において、労務管理改善協力委員会2月共通部会を35名の参加者で開催しました。

内容については、少子高齢化に伴い年々生産年齢人口が減少している中、人手不足が様々な業界で生じ大きな経営課題となっており、採用方法についてもハローワークをはじめ、様々な求人媒体等を活用していただいている事と思いますが、改めて原点に戻って、そもそものハローワークの活用の仕方であったり、以前とは異なっている方法等について、専門の講師より講演していただきました。最後に三重労働局からもお話していただき、途中で簡単なワークも行いました。



労管共通部会風景

◆プログラム

講演テーマ

第1部：「人手不足時代の人財獲得対応について」～ハローワークの有効活用～

- ・人手不足に関する現状と見通しについて
- ・ハローワークお勤め理由と新たなシステムについて
- ・求職者が重視している求人票の項目は？
- ・求職者が応募したくなる求人票の書き方とは？

講師：(株)O-GOE 代表取締役 杉山 豊 氏



講演する杉山講師



講演する
奥野職業安定課長

第2部：「ハローワークの現状と活用方法について」

講師：三重労働局職業安定部

職業安定課長 奥野 裕子 氏

内定者向け講習会



内定者向け講習会風景

2月10日(月)アスト津 4階「会議室1」において、今春、入社予定の学生を対象とした「内定者向け講習会」を6社12名の参加者で開催しました。

近年、企業にとって新卒採用が厳しさを増す中、一方で学生にとっては売り手市場で内定率が高水準で推移しております。このような中、企業は内定辞退を防ぐ為、内定から入社までの期間フォローしていく必要がありますが、全体的にはあまり行われていない状況であります。そこで、入社まで残り約2ヶ月となった、この時期に「働く」ということを理解していただき、学生の入社までの不安を取り除き、残りの期間で身に付けて欲しい事をグループワークを通してマスターする内容について開催しました。参加の皆さん初めは緊張されていましたが、後半は活発に意見交換が行われました。また、「全く知らない人とグループディスカッションをする機会はなかなか無いので新鮮で勉強になった」、「改めて自分のことについて気付けることがたくさんあった」等の声を多くいただきました。

(内容)「安心して入社式を迎えるために」

- ・社会人としての心構え
- ・社会人基礎力(主体性、シンキング力、協働の姿勢)
- ・入社前後の悩みへの対処法等をグループワークを通して学ぶ

講師：名古屋経済大学経済学部教授 キャリアセンター長 大黒 光一 氏

(元リクルート就職ジャーナル編集長)



講演する大黒講師

中部経協三県連携事業

新入社員フォロー研修第3回「2年目社員へのステップアップ」



研修風景

3月7日(金)アスト津 5階「ギャラリー1」において、新入社員フォロー研修第3回「2年目社員へのステップアップ」を参加者33名で開催しました。

講師は前回同様㈱ソ・ラボ 代表取締役 山田将史 氏をお迎えし、前半は以前、研修した社会人基礎力の振り返りを行いました。その後、入社して今までの自分を振り返り、モチベーションが上がるきっかけとなった時期、モチベーションが下がるきっかけとなった時期、その上下するきっかけとなった出来事を記入して、ペアになりお互いでフォローし合いました。また、事前に参加者の上司・先輩から記入していただいたアンケートを基に、自己評価し、出来ている点、改善点の要因・原因を記入し、他者評価を含めて「自分の強み」「改善点」を記入しました。後半、課題発見力を鍛える為に、「あるべき姿（理想像）を追求する姿勢」「根本原因を追究する姿勢」を学び、ロジックツリーを使って実践しました。ロジックツリーの3種類の中で、Why ツリー（問題の原因を考える）を2つの例題を使ってグループワークし、更に自分自身の課題についてペアで Why ツリーを使って補完しました。続いて問題解決シートと行動目標を記入し、最後に理想の2年目となるよう必ず身に付けること・習得すべき業務スキルを記入して終了となりました。新入社員が入社するまで残り約3週間となり、そろそろ1年生の気分から脱して2年生になる意識付けを行い、新入社員から憧れられる先輩、そして良き相談相手となり、先輩・上司にとっては「人在」からステップアップし、役に立つ「人材」へ転換するための内容の研修でありました。

■研修の目的

①半年の振り返り ②シンキング（課題発見力、計画力、創造力）

ルール ・礼儀礼節を守る ・時間厳守 ・反応する（聴く、姿勢）

今日を素晴らしい1日にするために

- ・積極的に！「今・ここ・自分」→たくさん発言し、たくさんチャレンジし、そして失敗すること！
- ・メモをする ・シェア（共有）する



講義する山田講師

階層別研修第3回「管理者実践強化講座」

～グローバル時代に求められるビジネスパーソン像と管理者の育成～

3月17日(月)プラザ洞津 3階「紅葉の間」において、階層別研修第3回「管理者実践強化講座」を参加者15名で開催しました。

講師は前回同様㈱ヒューマンブレインアソシエイツ 取締役会長 稲垣正己 氏をお迎えし、第1回目、第2回目の振り返り(特に自分のタイプ、パラダイム・チェンジ、コミュニケーションスタイル、OJT等)を行いました。その後、職場でOJTを進めていく中で、人との関わり合い、コミュニケーションが上手くいっていないこと(問題点)をパラダイムチェンジシートに記入し、各グループ内で共有しました。次にパラダイムチェンジシートを展開してグループ内で



講義風景

深堀を行いました。また、対面影響力の強化の決め手である2種類の能力「アビリティ」(IQ)と、「コンピテンス」(EQ)のうち、今回はEQ診断(感情能力)を行いました。診断後、EQグラフに落とし込みの解説をし、最後にリーダーシップ実習(集団決定「コンセンサス」(全員が納得する話し合い))の演習を行い、各グループ活発な話し合いが行われました。その結果、個人で考えるよりグループで他の人の意見・考えを聴き、話し合うことで、生産性が向上することを学んでいただきました。今回が最終回となり、約7ヶ月(全3回)の研修で、参加者の管理者としてのパラダイムチェンジが図られました。

■主なプログラム

- | | |
|------------------|--------------------------|
| ・ 第1回目、第2回目の振り返り | ・ 対面影響力の強化 |
| ・ パラダイムチェンジシート | ・ EQ診断 |
| ・ 上手くいっていない問題点 | ・ 集団決定「コンセンサス」(仕事に対する動機) |



講義する稲垣講師

令和6年度みえ・花しょうぶサミット

2月17日(月)おはらい町・おかげ横丁(伊勢市)において、「令和6年度みえ・花しょうぶサミット」を団体38名、学生26名の計64名で、県外の学生さんや留学生の方々もご参加いただき開催しました。また、今回で10回目の節目となりました。平成30年度から昨年までは参画団体の構成員と学生とで自由に意見を出し合い、三重大学、三重短大、高田短大、皇學館大学の順で行って参りました。そして、今年度は趣向を変えて、本来の「みえ・花しょうぶサミット」としての異業種交流と、昨年同様、学生との意見交換も含めた内容で行いました。今回、参加者は伊勢木綿・松阪木綿の着物に着替え、普段プライベートでは何度もお越しいただいている「おかげ横丁」周辺ですが、着物を着て散策するというのは初めての体験でありました。また、昼食は「伊勢うどん・手こね寿司」等、地元食材を使った内容で、趣旨の一つの、改めて地元地域の魅力再発見をしていただく内容でありました。その後、交流体験として株式会社伊勢福 代表取締役社長 濱田 朋恵 氏に講話をいただき、今年度、同社に入社された2名の新入社員さんにもお話ししていただき、最後は参加学生と参画団体とのグループワークを行いました。テーマについては下記の内容(5)から選んで、意見交換と発表を行いました。

全体を通して参画団体・学生から、非常に楽しいプログラムで、是非また参加したいとの意見をいただきました。

学生の皆さんに各団体の取り組み内容を理解していただきました。あるグループワークでは就職や働きやすい職場環境づくり等について意見交換され、各女性団体にとっては、普段学生と接する機会が少ない中、学生ならではの意見が聞けて非常に有意義であったとの意見をいただきました。

1. 着付け体験

- ・ 松阪木綿・伊勢木綿の着物を着付け体験

2. 地域の魅力体験(おはらい町・おかげ横丁)

- ・ 散策の中で地域の魅力を新たに発見

3. 食文化体験(野あそび棚)

- ・ 伊勢うどん・てこね寿司などの地域の食文化を体感



食文化体験風景



グループワーク風景

4. 交流体験(野あそび棚)

株式会社伊勢福 代表取締役社長 濱田 朋恵 氏による講話

株式会社伊勢福 新入社員の話

主催者挨拶：みえ・花しょうぶサミット代表者 伊藤 恵子 氏

(三重県経営者協会女性懇話会 代表)

三重県知事 一見 勝之 氏



講話する濱田社長

5. 参加学生と参画団体とのグループワーク(野あそび棚)

・グループワーク(ワールド・カフェ方式で参画団体が移動)

テーマ：①魅力ある職場や理想の働き方

②三重県のいいところ・残念なところ

③都会と地方 お金や生活事情の違い

④あなたが暮らしたい・働きたいと思う「地方」とは

⑤三重県の企業をたくさんの学生や若者に知ってもら
うためには



挨拶する伊藤代表



挨拶する一見知事

※みえ・花しょうぶサミット参画団体

- ・ 三重県中小企業レディース中央会
- ・ JAみえ女性連絡会議
- ・ 三重県漁協女性部連合会
- ・ 三重県商工会女性部連合会
- ・ 三重県商工会議所女性会連合会
- ・ 三重県経営者協会女性懇話会



集合写真①



集合写真②

事業主のみなさんへ

アルバイトの 労働条件を確かめよう！



アルバイトを雇う際に
知っておきたいポイント

☒ チェックしてみましょう



アルバイトを雇うときに、書面で労働条件を示していますか？

※労働者が希望した場合は、メール等（プリントできるもの）での明示も可能です。



勤務シフトは適切に設定されていますか？

（学生の場合は、学業と両立できるように配慮していますか？）



アルバイトについても労働時間を適正に把握をしていますか？

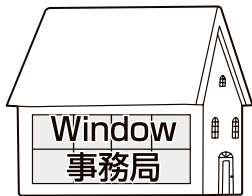
※条件を満たしたアルバイトに有給休暇を付与していますか？



アルバイトに、商品を強制的に購入させたりしていませんか？



アルバイトの遅刻や欠勤に対してあらかじめ損害賠償額などを定めたりしていませんか？



新会員の紹介

株式会社 s o a r

事業内容 講師業、キャリアコンサルティング業
 代表者 代表 川端 有美
 所在地 松阪市垣鼻町809-69
 電話 090-7305-4432
 F A X 0598-30-6171
 ホームページ <http://soar-hospitality.com/>



丸栄木材株式会社

事業内容 製材、木材、住宅資材販売
 代表者 代表取締役 落合 求
 所在地 津市安東町328
 電話 059-226-3211
 F A X 059-226-3236



れんらく・つうしん

..... 労働保険実務講座

日時 令和7年5月22日(木) 13:00～17:00
 場所 三重県総合文化センター 文化会館棟2階 中会議室
 津市一身田上津部田 1234 番地 TEL 059-233-1111
 (近鉄津駅下車、西へ徒歩 20 分、津駅より路線バス有)
 駐車場はございます。

受講料 会員会社 1名につき 10,000 円
 非会員会社 // 18,000 円
 講師 社会保険労務士法人ナデック 代表社員 小岩 広宣 氏
 特定社会保険労務士 経営法曹会議賛助会員 等

..... 令和7年度会員総会

日時 令和7年6月23日(月) 15:00～17:00
 場所 プラザ洞津 2階 高砂の間
 津市新町 1-6-28 (津新町駅下車、西へ徒歩 3 分) TEL 059-227-3291
 駐車場は台数に限りがございますので、できる限り公共交通機関をご利用ください。

会員総会 15:00～15:45
 特別講演 16:00～17:00

※詳細につきましては、当協会のホームページをご参照下さい。

～失業なき労働移動の実現をめざす 再就職・出向の専門機関～

雇用調整等のニーズのある **1** 企業様（送出）と
雇い入れご希望の **2** 企業様（受入）との間で
人材マッチングサービスを**無料**で提供しています。



 公益財団法人 産業雇用安定センター 三重事務所

TEL 059-225-5449 FAX 059-221-6197

www.sangyokoyo.or.jp/ 産業雇用

検索



業務日誌
(2025.1.1～)

事業名	とき	ところ
(一社)日本経済団体連合会「地方業種別団体情報連絡会」(ZOOM会議)	2/ 3(月)	三重経協事務局
内定者向け講習会	2/10(月)	アスト津
みえ・花しょうぶサミット	2/17(月)	おはらい町・おかげ横丁
第73回三重労使会議	2/19(水)	プラザ洞津
労務管理改善協力委員会2月共通部会	2/20(木)	ハローワーク津
中部経協三県連携事業 新入社員フォロー研修 第3回「2年目社員へのステップアップ」	3/ 7(金)	アスト津
中部経協三県連携事業 階層別研修 第3回「管理者実践強化講座」 ～グローバル時代に求められるビジネスパーソン像と管理者の育成～	3/17(月)	プラザ洞津



三重県経営者協会

TEL 059-228-3557

FAX 059-228-3710

ホームページ

<http://miekeikyo.jp>

E-mail

info@miekeikyo.jp

2025年4月25日 発行
発行人／三重県経営者協会

〒514-8691 津市丸之内養正町4-1丸之内三重ビル3F